

おかあさんのおにぎり  
とよはた小学校 一年 はしむら ゆうた  
っ土よう日のおぶんとうはなにが。と  
おかあさんにきかれると、いっもおは、お  
にぎりにして。といます。

ぼくはいっしうかんのうち、六日かん  
校にいきます。みんなは五日かんいくのい、  
なんてぼくだけ六日なんだらうと、学ぼうほ  
いくにいきはじめたころはおも、ていました。  
ぼくのおかあさんは、土よう日もおしごとで

す。大きなびゅういんのかんじしせんをして  
います。土よう日、ぼくはまいしゅう学ぼう  
ほいくにいきます。土よう日の学ぼうほいく  
は、ぼく一人のことがほとんどです。とり  
ほ、ちの学ぼうほいくでも、ぼくはさみしく  
ありません。リョウフの中には、おかあさん  
のつく、てくれたおべんとうがあるからです。  
ーぼんすきなじかにはおひるごはんのいかん  
です。ぼくは、おかあさんがにぎ、てくれた  
おにぎりがだいすきです。さんかくの大きな

おにぎり巻、ばくばくたべるとげんきがでま  
す。おかあさんのパイプが、おこめのひとつ  
ぶひとつがに入っているような気がします。  
おこめきたくさんかむと、すこしあまくて、  
おかあさんのやさしいかおをおもいだします。  
たべたあとにはパイプアツプして、べんきょう  
もたのしくがんばれます。

どうしておかあさんのおにぎりきたべると  
げんきがでるんだろう、とぼくはかんがえて  
みました。ちかくのスーパーで、おかあさん  
と手をつないだとき、ひみつがわかりました。  
おかあさんの手はあたたかくて、やわらかく  
て、手をつなぐところがかほかほかします。

やさしい手がつまみ、てくれとおにぎりだから、  
たべるとおかあさんのことをおもいだしてげ  
んきがでるんだとおもいました。ひとりぼっ  
ちの学ぼうほいくはさみしいけれど、おかあ  
さんのおにぎりできょうもぼくはげんきいっ  
ぱいです。ぼくはまた、おかあさん、土曜  
日はおにぎりだね。とおねがいました。